

# 県政発展と地域振興

# 遠藤ひろし

## 県政報告

26年  
12月  
定例会報告  
第6号



いあいあひ

市川三郷町にお住いの皆様におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

県議会の活動におきましては、私が所属しています「自民党・県民クラブ」の皆様にご指導を頂き共に取り組んでおります。会派の皆様は、良き師であり良き友であり競争相手でもあります。この事が、活発な議員活動の源となります。

12月議会では、地域医療を推進するための事業費を中心に審議し、峡南医療圏では「がん医療」の強化を図る事業費が確保されました。今後は、がん予防先進県として「がん医療」の益々の推進と医療の空白域解消に取り組んで参ります。

町と県議会が真つ直ぐに結ばれ、「県政発展と地域振興」が達成できますようご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



# 課題の取組と活動



## ◎大塚にんじん収穫祭

大塚にんじん収穫祭が年々充実しています。生産者の皆様のご努力で品質も向上し、お客様に好評を得ています。出展ブースも様々で多様な情報発信型イベントへと進化しています。関係者の皆様が温めてきた収穫祭に感動いたしました。

土木森林環境常任委員会・副委員長として、時として会議を運営し式典に参加致します。



## ◎市川高校存続への取り組み

「市川三郷町峡南地域高校再編検討委員会」は、市川高校の存続が実現するよう取り組むため平成本年9月に設立しました。県教育委員会とのやり取りができる体制を築いています。峡南地域の高校再編整備に望み、地域の意見を集約し市川高校の存続に努めます。

また、5年間続いている「人材キャリアバンク」の講義では、市川高校生に農業の大切さを伝えていきます。

そして、11月に盛大な式典を行った市川高校100周年記念に参加をさせて頂き、改めて歴史の重みを感じ、一層、市川高校存続の意を強くいたしました。



## ◎日向山仏舎利平和宝塔

世界平和を祈る式典です。全国各地で様々な自然災害が頻発しています。しかし、この地においては、大自然の脅威におびえることなく過ごせ

ていることに感謝致します。天の偉大さ、日の暖かさ、大地の恵み人々の愛、万物に感謝申し上げます。世界の平和を祈ります。



# 県政課題への取組

## 12月議会で決まりました

- 富士山火山関連予算
- 地域医療介護関連予算
- ミラノ国際博出展予算、他

### ◎ 峡南医療センターの充実

峡南医療センター設立以来、9か月の間、運営体制を強化するために取り組んでまいりました。医師確保に対応するため山梨大学医学部に寄附講座を開設しスタートした支援体制でした。議会の質疑で地域偏在を議論すると、研修医修学資金の見直しなど医師、看護師の地域偏在解消のために速やかに対応した横内県政でありました。

医療診療体制においても、12月議会において、がん診療のための設備整備予算を議決し、先に決まった市川三郷病院の産科セミナーオープンシステム整備と合わせて医療の分化、充実への期待が高まります。

今後は、これら対応策の実行と体制確立と県内の医療体制空白域の解消に取り組んでまいります。

#### 医師確保策

- ・ 山梨大学に寄附講座
- ・ 研修医修学資金見直し

#### 看護師確保策

- ・ 確保対策に県支援

#### 医療体制充実策

- ・ 産科セミナーオープン  
(市川三郷病院)
- ・ がん診療設備整備  
(富士川病院)



### ◎ 芦川堤防改修と芦川橋架け替え

平成23年の台風災害では、あわやの大事故となり急速に安全に対する議論が高まりました。いよいよ計画が具体化し、11月には住民の皆さまへの説明が行われました。説明会で寄せられた意見に付きましては、逐次把握をし、関係機関との調整を行ってまいります。

- ・ 事業の早急な推進と明確化
- ・ 橋脚（ピア）の簡素化
- ・ 田用取水口の流量確保
- ・ 富士見地区側護岸の安全性
- ・ 親しむ水辺との共存
- ・ 魚などの生態系配慮



説明会の様子

